



りんご生産情報第13号  
(10月24日～11月6日)

平成27年10月23日発表  
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

ふじの熟度の進みは5日程度早い！  
収穫は、有袋果が10月26日ころ、無袋果が10月31日ころから！！  
果実疫病や強風対策は万全に!!!

## I 要 約

10月19日現在、ふじの熟度の進みは有袋果、無袋果ともに平年より5日程度早いと見込まれる。収穫始めは、黒石中心で、有袋ふじが10月26日ころ、無袋ふじが10月31日ころと見込まれる。

本年は強風による傷果等が見られるので、山選果を徹底し、出荷先の選果基準に基づき分別して出荷する。

果実疫病を発生させないため、反射シートを片づける際に土を飛散させない。また、収穫は降雨時に行わず、収穫果は長く野積みしない。

台風や低気圧による強風被害に備え、風害防止対策に万全を期す。

## Ⅱ りんご生産情報

### 1 果実肥大、果実熟度、作業の進み

#### (1) 果実肥大

10月21日現在、果実肥大は、各地域で平年を上回っている。

果実肥大 (10月21日現在、横径：cm、平年比：%)

地 域	年	ジョナゴールド	ふ じ
黒 石 (りんご研究所)	本 年	9.6	8.9
	平 年	9.3	8.7
	前 年	9.7	8.9
	平年比	103	102
弘前市独狐 (中南地域県民局)	本 年		8.8
	平 年		8.7
	前 年		9.1
	平年比		101
板柳町高増 (西北地域県民局)	本 年		9.0
	平 年		8.6
	前 年		8.8
	平年比		105
三戸町梅内 (三八地域県民局)	本 年		8.8
	平 年		8.5
	前 年		9.0
	平年比		104

## (2) 果実熟度

10月19日現在、有袋ふじは、平年値と比較して、糖度は高く、硬度、酸度、ヨード反応指数及び着色指数は低い。

無袋ふじは、平年値と比較して、糖度はやや高く、ヨード反応指数及び着色指数はやや低く、硬度及び酸度は低い。蜜入りは平年よりやや進んでいる。

総合的にみて、熟度の進みは有袋果及び無袋果とも平年より5日程度早いと見込まれる。

### ふじ（有袋）の熟度の進み

(10月19日現在)

地域	年	果重 (g)	着色 指数	硬度 (lbs)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	ヨード 反応	蜜果率 (%)	蜜入り 程 度
黒 石 (りんご研)	本年	314	2.8	15.1	13.3	0.335	2.5	67	0.7
	平年	320	3.5	16.5	12.9	0.413	2.9	44	0.4
	前年	325	3.4	16.9	12.3	0.385	3.3	58	0.4

注) 1 平年：2003～2014年までの12年平均

2 除袋日：9月15日外袋、18日内袋

### ふじ（無袋）の熟度の進み

(10月19日現在)

地域	年	果重 (g)	着色 指数	硬度 (lbs)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	ヨード 反応	蜜果率 (%)	蜜入り 程 度
黒 石 (りんご研)	本年	318	2.6	15.0	13.7	0.349	2.7	92	1.3
	平年	327	2.7	16.1	13.5	0.425	2.8	81	1.2
	前年	333	3.0	16.2	13.2	0.409	3.2	100	1.4

注) 1 平年：1991～2010年までの19年平均（1991年を除く）

2 着色指数：0～5 大きい数値ほど着色良好

3 ヨード反応：0～5 小さい数値ほどでんぷんが少ない

4 蜜入り程度：0～4 大きい数値ほど蜜発生大

## (3) 作業の進み（10月21日現在）

ジョナゴールドの収穫は、終盤となっている。

ふじの着色管理は、葉摘みが終盤を迎え、玉回しが行われている。

## 2 作業の重点

### (1) 晩生種の収穫

#### ア 星の金貨、シナノゴールド

星の金貨、シナノゴールドなどの黄色品種は、収穫時期の判断が難しいので、食味や「黄色品種青森県標準カラーチャート」、「ハンドチャート」を活用し、適期に収穫する。

星の金貨は、表面色指数4以上の果実が全体の半量に達したら1回目の収穫を行い、2回目以降の収穫は1週間以内を目処に完了する。一斉収穫の場合は、樹中の平均的な果実の表面色指数が4～5に達した時期に収穫する。なお、表面色指数5以上の果実は、貯蔵中に裂果が発生する恐れがあるので年内販売とする。

シナノゴールドは、表面色指数5の果実が全体の半量に達したら収穫する。

星の金貨の収穫時の標準指標

食味	糖度 (%)	ヨード反応 (0～5)	硬度 (lbs)	表面色指数 (1～6)
4以上	14%以上	2.5以下	14～16ポンド	4以上

シナノゴールドの収穫時の標準指標

食味	糖度 (%)	ヨード反応 (0～5)	硬度 (lbs)	表面色指数 (1～6)
3.5以上	14%以上	1.5以下	14～16ポンド	5

- 注) 1 ヨード反応：0～5 小さい数値ほどでんぷんが少ない  
 2 表面色指数：「りんご黄色品種 青森県 標準カラーチャート」指数



↑ハンドチャート

←りんご黄色品種 青森県 標準カラーチャート

※お問い合わせ先：公益財団法人青森県りんご協会  
 電話 0172-27-6006

## イ 王林、ふじ

収穫始めは、熟度の進みから判断して、黒石中心で王林が10月24日ころ、ふじの有袋果が10月26日ころ、無袋果が10月31日ころと見込まれる。

ふじは、収穫が早すぎると貯蔵後にビターピットや貯蔵やけの発生が多くなり、収穫が遅くなるとつる割れや蜜褐変、内部褐変の発生が多くなるので、着色や熟度の進みをみながら、適期に収穫する。無袋ふじでは11月15日ころまでに収穫を終える。

王林、ふじの収穫時の標準指標

品 種	食味	糖度	ヨード <sup>△</sup> 反応	地色 <sup>*</sup>	蜜入り程度	硬度
王 林	3.5以上	13%以上	2～3	3～4	—	14～16ポ <sup>△</sup> ント <sup>△</sup>
ふじ有袋	3以上	13%以上	2程度	—	1程度	14～16ポ <sup>△</sup> ント <sup>△</sup>
無袋	4以上	13.5%以上	2以下	—	2以上	13～16ポ <sup>△</sup> ント <sup>△</sup>

注) 地色の指数は、濃緑色1～黄色5である。

## (2) 山選果の徹底

本年は強風による傷果等が見られるので、出荷先の選果基準に基づき分別して出荷する。

## (3) 果実疫病（おそ疫病）対策

### ア 収穫直前まで

反射シートを片づける際には、土を飛散させないようにし、りんご樹にかけて干さない。収穫用のかごや箱の土は、あらかじめ洗い落としておく。

### イ 収穫時

降雨時の収穫は行わない。やむを得ず収穫する場合は、果実に泥が付着しないように注意する。

落果や収穫の際に落とした果実は、収穫果に混入させない。

### ウ 収穫後

収穫果は、長く野積みしない。

## (4) モモシンクイガ被害果の除去

モモシンクイガによる被害果を流通させないために、収穫した果実は、選果時に徹底して選別する。被害果は見つけ次第、7日以上の水漬けなど適切に処置をする。

## (5) 風害防止対策

台風や低気圧による強風被害に備え、防風網やわい性台樹の結束などを再度点検し、補強や取り替えを行う。

また、幹や主枝などに空洞が生じている樹や、腐らん病の被害等を受けた枝や樹は、支柱で支え、縄などで補強する。幼木は、倒伏しやすいので支柱を立てて結束する。

(6) 炭疽病等被害果の除去

被害果は見つけ次第摘み取り、土中に埋める。

(7) 腐らん病対策

つる折れ、つる抜けしないよう丁寧に収穫する。つるが果台に残った場合は、取り除く。

(8) 野ネズミ対策

野ネズミの繁殖期なので、エサとなるりんごや野菜の残渣等を放置しないようにする。

3 一般作業

(1) 鳥害防止対策

4 今後の作業予定

- (1) 晩生種の収穫 (2) 園内清掃 (3) 腐らん病対策 (収穫後散布)  
(4) 野ネズミ・野ウサギの被害防止対策 (5) 堆肥づくり、土壌改良  
(6) 雪害防止対策

— 樹上選果推進期間（8月下旬～収穫期） —

美味しいりんごを届けよう！  
今年もやります！樹上選果と「すぐりもぎ」！

園地を見回るなど、りんごの盗難に注意しましょう！

---

農業機械事故が多発しています！農作業安全を心がけましょう！

---

地域ぐるみで放任園の発生防止と解消に努めましょう！

---

《 農薬使用基準の遵守 》

農薬を使用する場合、ラベル等の記載事項を読み、それぞれの農薬に定められている使用回数、使用時期、使用濃度を厳守し、使用状況を記帳する。使用回数については、含まれる成分によって制限されるので、同一成分が含まれる剤の総使用回数を守る。また、使用者の責任で最新の「農薬登録情報」を確認する。

農薬の使用前には、防除器具が洗浄されているかを確認するとともに、使用後は、十分洗浄する。

なお、薬剤の年間使用回数は、収穫後から翌年の収穫までの1年間に使用できる回数である。

《《 お知らせ 》》

アップルネット (<http://www.applenet.jp/>) の「アップル農場・りんご・生育速報」に「ふじ」の熟度が掲載されています。ご利用ください。

次回の「りんご生産情報」第14号は11月6日(金)発表の予定

連絡先 : りんご果樹課生産振興グループ  
電話番号 : 017-722-1111 代表  
                  内線 5092, 5093  
                  017-734-9492 直通